

令和5年10月16日

栃木県内各中学校長様

宇都宮大学共同教育学部附属中学校長  
池田 聖  
(公印省略)

## 令和5年度教員研修会の開催について

宇都宮大学では、地域社会と連携し、地域社会に貢献する取組を推進しています。その一つとして、附属中学校においては、現職の先生方が自分の課題をもち、本校教員とともに研修し、課題解決の一助にすることを目的とし、下記のとおり教員研修会を実施しております。

教育現場の先生方が日頃抱える様々な各教科に関する課題（指導内容、指導過程、指導法、教材開発、評価等）について、本校教員および宇都宮大学共同教育学部の教員を交えて解決策を模索し、研修がより充実したものとなるようにしたいと考えています。

なお、本研修会は栃木県教育委員会の後援を受け、栃木県総合教育センター主催の教職5年目研修、中堅教諭等資質向上研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員20年目研修における選択研修の対象にもなっています。本研修をぜひ御活用いただきますよう御案内申し上げます。

### 記

#### 1 実施期日と予定教科

令和5年11月24日（金）

国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭  
外国語（英語）、道徳

#### 2 研修日程及び方法

12:50～13:15	受付
13:15～13:30	本校の概要、研修日程の説明
13:30～13:45	本校の研究について
13:55～14:45	各教科の授業参観
15:00～	ディスカッション（1時間程度）

#### 3 参加者

公私立学校教員、附属中学校教員、宇都宮大学教員

#### 4 参加申込み方法

下記のアドレスまで必要事項を記入の上、11月14日（火）までにメールにて申し込みをしてください。

なお、この研修会の要項は本校ホームページ

(<http://www.edu.utsunomiya-u.ac.jp/fsight/jrhighschool/>)からも入手できます。

[申し込み時の記入事項]

- ・学校名 ・学校所在地 ・電話番号 ・参加者氏名 ・研修教科（以上必須事項）
- ・ディスカッションで話題として取り上げてほしいこと（任意）

申し込み先アドレス **treasures.of.yusuke@cc.utsunomiya-u.ac.jp**

〒320-8538 栃木県宇都宮市松原1丁目7番38号

宇都宮大学共同教育学部附属中学校 担当 齊藤 雄輔

TEL 028-621-2555 FAX 028-625-2781

# 令和5年度 宇都宮大学共同教育学部附属中学校 教員研修会のお知らせ

後援 栃木県教育委員会

宇都宮大学では、地域社会と連携し、地域社会に貢献する取組を推進しています。その一つとして、附属中学校においては、現職の先生方が自分の課題をもち、本校教員とともに研修し、課題解決の一助にすることを目的とし、教員研修会を実施しております。

教育現場の先生方が日頃抱える様々な各教科に関する課題（指導内容、指導過程、指導法、教材開発、評価等）について、本校教員および宇都宮大学共同教育学部の教員を交えて自由にディスカッションし、その解決策を模索したいと考えています。

なお、本研修会は栃木県教育委員会の後援を受け、栃木県総合教育センター主催の教職5年目研修、中堅教諭等資質向上研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員20年目研修における選択研修の対象にもなっています。参加費は無料ですので、本研修をぜひ御活用いただきますよう御案内申し上げます。

○期日 令和5年11月24日（金）

○教科 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語、道徳

## 研修日程

12:50～13:10 受付  
13:15～13:30 本校の概要、研修日程の説明  
13:30～13:45 本校の研究について  
13:55～14:45 各教科の授業参観  
15:00～ ディスカッション（1時間程度）  
※ディスカッションについては、参加人数によって各教科の時間に違いがでることがあります。

○大学の先生方も参加して、いろいろとアドバイスしていただきます。

（参加予定の大学の先生方）

国語	高井 太郎先生	音楽	小原 伸一先生	家庭	赤塚 朋子先生
社会	熊田 禎介先生	音楽	平井 李枝先生	家庭	佐々木 和也先生
社会	溜池 善裕先生	美術	本田 悟郎先生	家庭	良 香織先生
数学	日野 圭子先生	保健体育	加藤 謙一先生	家庭	カバリエロ 優子先生
数学	牧野 智彦先生	保健体育	石塚 諭先生	英語	田所 貴大先生
数学	川上 貴先生	技術	松原 真理先生	道徳	和井内 良樹先生
理科	人見 久城先生	技術	川島 芳昭先生	道徳	上原 秀一先生
理科	出口 明子先生			道徳	山田 有希子先生

## 昨年度研修会に参加した先生方のアンケートから

- ・国語の授業の意欲づけに関するディスカッションが非常に参考になりました。先生方の、生徒が主体的に学習するための工夫を伺うことができ、自分の授業で実践してみようと思いました。
- ・ばねを2つ使って、フックの法則について考えさせるのは面白かったです。さらに力のつり合いという点で考えさせるとしたら、自分は別のアングルからのアプローチを考えようと思いました。

○申込方法

下記アドレスまで必要事項を記入の上、11月14日（火）までにメールにて申し込みをしてください。

なお、この研修会の要項は本校ホームページ

（<http://www.edu.utsunomiya-u.ac.jp/fsight/jrhighschool/>）からも入手できます。

〔申し込み時の記入事項〕

- ・学校名 ・学校所在地 ・電話番号 ・参加者氏名 ・研修教科（以上必須事項）
- ・ディスカッションで話題として取り上げてほしいこと（任意）

申し込み先アドレス [treasures.of.yusuke@cc.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:treasures.of.yusuke@cc.utsunomiya-u.ac.jp)